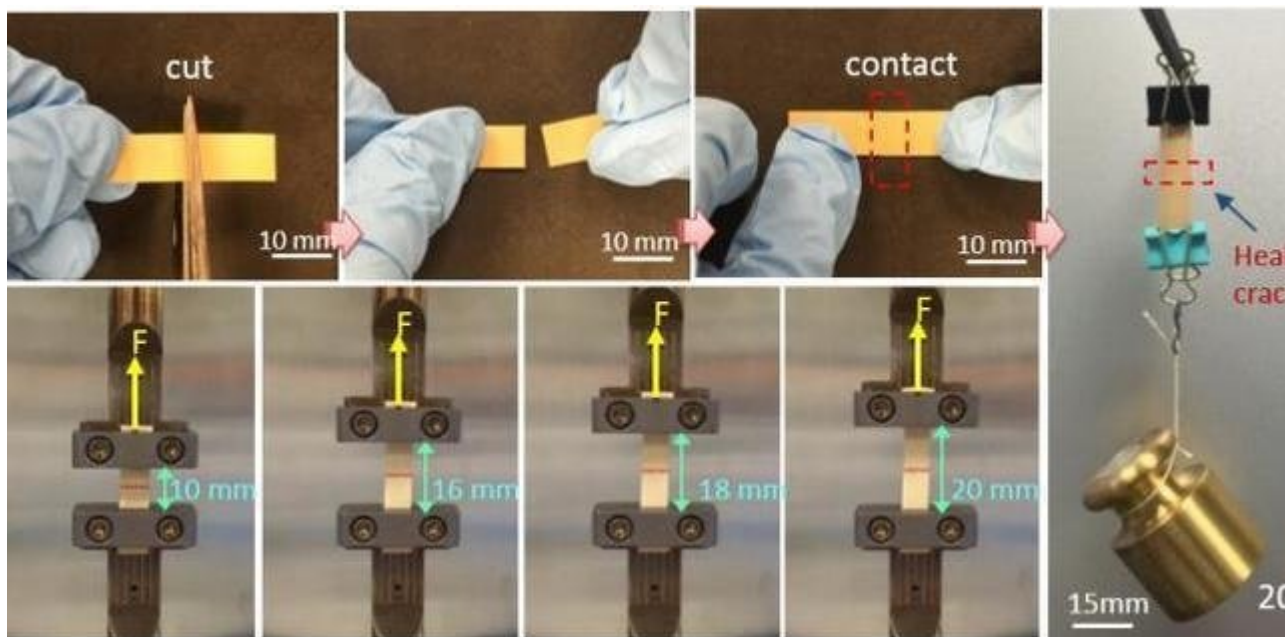


禪

「禪」の語源と意味

「禪」は、仏教の修行方法の一つで、心を静かにし、悟りを得ることを目指す。また、日常生活の中で心を落ち着かせることも「禪」の一種である。



この図は、材料の自己修復能力を示しています。上部の画像は、黄色いテープを切った後、再び接触させると、亀裂が自然に癒える様子を示しています。下部の画像は、材料に力Fを加えて引き離すと、亀裂が広がる様子を示しています。右側の画像は、材料が引き離された状態で、亀裂が癒える様子を示しています。スケールバーは15mmと20mmです。

この自己修復能力は、材料の分子構造によって実現されています。材料が引き離されたとき、分子間の結合が断れることで亀裂が生じます。しかし、材料が再び接触すると、分子間の結合が再び形成され、亀裂が癒えるのです。このプロセスは、材料の分子構造が非常に柔軟で、容易に結合と断離を繰り返すことができるためです。

この自己修復能力は、材料の寿命を延ばすだけでなく、環境にも優しい材料として注目されています。例えば、道路や橋の修繕にこの材料を使用すると、大量の材料と労力を必要とする従来の修繕方法よりも、コストが大幅に削減できる可能性があります。

この自己修復能力は、材料の分子構造によって実現されています。材料が引き離されたとき、分子間の結合が断れることで亀裂が生じます。しかし、材料が再び接触すると、分子間の結合が再び形成され、亀裂が癒えるのです。このプロセスは、材料の分子構造が非常に柔軟で、容易に結合と断離を繰り返すことができるためです。

この自己修復能力は、材料の寿命を延ばすだけでなく、環境にも優しい材料として注目されています。例えば、道路や橋の修繕にこの材料を使用すると、大量の材料と労力を必要とする従来の修繕方法よりも、コストが大幅に削減できる可能性があります。

この自己修復能力は、材料の分子構造によって実現されています。材料が引き離されたとき、分子間の結合が断れることで亀裂が生じます。しかし、材料が再び接触すると、分子間の結合が再び形成され、亀裂が癒えるのです。このプロセスは、材料の分子構造が非常に柔軟で、容易に結合と断離を繰り返すことができるためです。

この自己修復能力は、材料の寿命を延ばすだけでなく、環境にも優しい材料として注目されています。例えば、道路や橋の修繕にこの材料を使用すると、大量の材料と労力を必要とする従来の修繕方法よりも、コストが大幅に削減できる可能性があります。

「禪」の語源と意味



<https://www.shabakeh-mag.com/information-feature/4141>: □□□□ □□□□